

① グループ名

横浜国立大学アカペラサークル Stairways

② 提案名

4 大学合同アカペラライブ

③ 助成を受けて行った活動の時期及び内容

日時: 2013年8月24日(土曜日)

内容: 4大学のアカペラサークルに所属するバンドによる、アカペラの演奏。

④ エリアマネジメントにおける効果

・みなとみらいへの観光客の招致

本イベントは、都内の3大学と合同で企画・運営を行った。本イベントは、普段横浜に足を運ぶ機会のない都内の大学生をみなとみらいに招致し、みなとみらいの魅力を知ってもらうきっかけとなった。今後も、彼らが観光客として再度みなとみらいに足を運んでくれることが期待できる。

・みなとみらいの広報

本イベントの参加者は、イベント終了後にみなとみらいを観光した様子を、Facebook や Twitter に写真や記事で投稿した。この記事がみなとみらいの宣伝広告としての役割を果たすことが期待できる。

⑤ 今後の活動展望(課題や活動の広げ方、継続性 等)

・みなとみらいにおける本イベントの継続的实施

本イベントを毎年みなとみらいで実施したいと考えている。

本イベントは一昨年まで上野で開催されており(昨年実施せず)、今年が初めてのみなとみらいでの開催となった。みなとみらいでの開催は出演者からの反応も良く、本イベントには上記のようなエリアマネジメント効果があるため、みなとみらいで継続的に開催するメリットは十分にある。

継続的な開催にあたっては、課題である集客をさらに増やせるよう、今後はライブの広報活動に力を入れていきたいと考えている。

・みなとみらいへのサークル合同アカペラライブの誘致

今後、本イベントのような複数大学合同のアカペラライブがみなとみらいで実施されるよう、都内の大学にも呼びかけを行いたいと考えている。

アカペラのストリートライブは都内において数多く実施されている。しかし、都内でストリートライブを実施できる場所は限られており、会場の確保が困難となっている。このような状況の中、みなとみらいは音楽系のイベントには最適な場所である。理由として、人通りの多さ、土地の広さ、臨海部は住宅が少なく音量制限が厳しくないことが挙げられる。

そこで、みなとみらいの合同ライブ会場としての利便性、最適性を伝え、さらに多くの合同ライブがみなとみらいで開催されるよう、働きかけていきたい。



■ 当日の様子 ■



# 収 支 決 算 書

団体名 横浜国立大学アカペラサークルStairways

## 1 収入

項 目	金 額	説明 (負担者及び負担方法等)
交付された助成金 (A)	25000	
合 計	25000	

## 2 支出 (助成金対象経費分)

項 目	数量 (単位)	単 価	金 額	説 明
3大学のイベント協力 に対する謝礼	3大学	4000	12000	
カーシェア料金	1式	2800	2800	
運転手、カメラマン 人件費	1名	3200	3200	
音響人件費	3名	2000	6000	
合 計 (B)			24000	

## 3 決算後の助成金の額

### 【Aコース】

(1) (A) ≤ (B) の場合 (A) の額      ¥      .-

(2) (A) > (B) の場合 (B) の額      ¥      .-

### 【Bコース】

(1) (A) ≤ (B) × 4/5 の場合 (A) の額      ¥      .-

(2) (A) > (B) × 4/5 の場合 (B) × 4/5 の額      ¥      .-